

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【公開番号】特開2004-121246(P2004-121246A)

【公開日】平成16年4月22日(2004.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-016

【出願番号】特願2003-319474(P2003-319474)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	31/7088	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	19/06	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/14	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/40	(2006.01)
C 1 2 Q	1/02	(2006.01)
C 1 2 Q	1/68	(2006.01)
G 0 1 N	33/15	(2006.01)
G 0 1 N	33/50	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)
C 1 2 N	9/99	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	3/06	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	9/10	1 0 1
A 6 1 P	9/12	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	19/06	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	25/14	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	29/00	1 0 1

A 6 1 P	35/00	
C 0 7 K	16/40	
C 1 2 Q	1/02	
C 1 2 Q	1/68	Z
G 0 1 N	33/15	Z
G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/53	D
C 1 2 N	9/99	

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月8日(2006.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含むタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩の活性を阻害する化合物またはその塩を含有してなる神経変性疾患または糖尿病の予防・治療剤。

【請求項2】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含むタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩の遺伝子の発現を阻害する化合物またはその塩を含有してなる神経変性疾患または糖尿病の予防・治療剤。

【請求項3】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含むタンパク質またはその部分ペプチドをコードするポリヌクレオチドの塩基配列に相補的もしくは実質的に相補的な塩基配列またはその一部分を含有するアンチセンスポリヌクレオチド。

【請求項4】

請求項3記載のアンチセンスポリヌクレオチドを含有してなる医薬。

【請求項5】

神経変性疾患または糖尿病の予防・治療剤である請求項4記載の医薬。

【請求項6】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含むタンパク質またはその部分ペプチドまたはその塩に対する抗体。

【請求項7】

請求項6記載の抗体を含有してなる医薬。

【請求項8】

神経変性疾患または糖尿病の予防・治療剤である請求項7記載の医薬。

【請求項9】

請求項6記載の抗体を含有してなる診断薬。

【請求項10】

神経変性疾患または糖尿病の診断薬である請求項9記載の診断薬。

【請求項11】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含むタンパク質またはその部分ペプチドをコードするポリヌクレオチドを含有してなる神経変性疾患または糖尿病の診断薬。

【請求項12】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩を用いることを特徴とする、上記タンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩の活性を阻害する化合物またはその塩のスクリーニング方法。

【請求項13】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩を含有することを特徴とする、上記タンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩の活性を阻害する化合物またはその塩のスクリーニング用キット。

【請求項14】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその部分ペプチドをコードするポリヌクレオチドを用いることを特徴とする、上記タンパク質の遺伝子の発現を阻害する化合物またはその塩のスクリーニング方法。

【請求項15】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその部分ペプチドをコードするポリヌクレオチドを含有することを特徴とする、上記タンパク質の遺伝子の発現を阻害する化合物またはその塩のスクリーニング用キット。

【請求項16】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩の活性を促進する化合物またはその塩を含有してなる癌またはリウマチ性疾患の予防・治療剤。

【請求項17】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩の遺伝子の発現を促進する化合物またはその塩を含有してなる癌またはリウマチ性疾患の予防・治療剤。

【請求項18】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその部分ペプチドまたはその塩を含有してなる医薬。

【請求項19】

癌またはリウマチ性疾患の予防・治療剤である請求項18記載の医薬。

【請求項20】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその部分ペプチドをコードするポリヌクレオチドを含有してなる医薬。

【請求項21】

癌またはリウマチ性疾患の予防・治療剤である請求項20記載の医薬。

【請求項22】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその部分ペプチドをコードするポリヌクレオチドを含有してなる癌またはリウマチ性疾患の診断薬。

【請求項23】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩を用いることを特徴とする、上記タンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩の活性を促進する化合物またはその塩のスクリーニング方法。

【請求項24】

配列番号：1で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩を含有することを特徴とする、

上記タンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩の活性を促進する化合物またはその塩のスクリーニング用キット。

【請求項 25】

配列番号：1 で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその部分ペプチドをコードするポリヌクレオチドを用いることを特徴とする、上記タンパク質の遺伝子の発現を促進する化合物またはその塩のスクリーニング方法。

【請求項 26】

配列番号：1 で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその部分ペプチドをコードするポリヌクレオチドを含有することを特徴とする、上記タンパク質の遺伝子の発現を促進する化合物またはその塩のスクリーニング用キット。